

# ソフィアすくすく通信

9月号

平成30年9月  
ソフィア保育園  
看護師

プール遊びの季節が終わり、秋がやってきます。まだ日中は汗ばむ気候ですが、時々涼しい風が吹き、季節の移り変わりを感じます。残暑を乗り切り、元気に過ごしていきましょう。

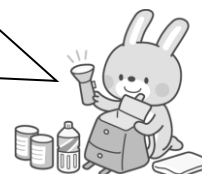
## 防災週間（8月30日～9月5日）

6月には大阪北部地震、7月には西日本への大雨による災害など甚大な被害を伴う天災が発生しています。当園では毎月避難訓練を行い、非常時の行動を練習しております。この機会にご家庭でも、お子さまに火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにして下さい。

いつ起こるかわからない震災だからこそ、いつ起きても行動できるように防災グッズを作っておきましょう！

- ・3日分の非常食
- ・予備の電池（懐中電灯やラジオのため）
- ・タオル
- ・薬などの救急用具
- ・衣服
- ・ティッシュペーパー
- ・貴重品
- ・飲料水（幼児は体重1kg×100ml必要 体重10kgなら1,000mlが1日の必要量です）

乳児は使い捨ての哺乳瓶やキューブタイプのミルク、おむつなどがあると便利です。防災グッズは子供の成長に合わせて定期的に見直しましょう！



## 予防接種を受けましょう

### ・麻しん・風しんワクチン(MR)定期予防接種(2回接種)

はしか(麻しん)は免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100%の確率で発症すると言われています。自分が感染しないだけでなく、周りの人に感染を広げない為にも予防接種が有効です。

対象 1期：1歳から2歳未満の間に1回

2期：年長児にあたる年齢(5歳になる4月1日～3月31日の間に1回)

### ・B型肝炎ワクチン定期予防接種(3回接種) ※0歳児のみ定期接種 1歳児以降は任意接種

ヒブ・小児用肺炎球菌・ロタ等、5種類のワクチンを一度に受けられますので、かかりつけ医と相談しながら予定を立てましょう。

対象 1期：生後2ヶ月に1回

2期：その後27日以上の間隔をあけて生後約3か月で2回目

3期：1回目から4～5か月(139日以上)の間隔をあけて生後7～8ヶ月頃3回目

# RSウイルス感染症

## 症状

4～5日の潜伏期間の後、鼻水、咳、発熱などのかぜに似た症状が現れます。通常は1週間前後で回復しますが、なかには肺炎や気管支炎を発症する子どももいます。特に心肺の基礎疾患がある子は重症化しやすいので、注意が必要です。また、新生児、低出生体重児、生後6ヵ月未満の乳児も重症化しやすいと言われています。登園停止期間はありませんが、無理せず家庭保育をお願いします。また、手洗い・うがい（乳児は外から帰ったら水を飲ませる）をしっかり行い予防しましょう。

気管支炎や肺炎などを起こすウイルス感染症で、冬場に乳幼児の多くが感染します。終生免疫ではなく、2歳までにほぼ100%感染すると言われているため、毎年かかる子どもも多いようです。



症状が軽い場合は、かぜを引いた時と同様、水分補給、睡眠、栄養、保温に注意し、安静にして経過を見ます。脱水気味になると、たんが粘稠になって吐き出すのが困難になるので、水分をこまめに与えましょう。

## 保健からのお知らせ

### 9月の予定 身体計測 全園児

※予防接種をしたら、すくすくノートへの記載をお願いします。



～看護師より～

×

×



×

×

×



×

×

×

×



×

×



×

×

×

